

2014 年度國際學術シンポジウム

—台灣日本語教育におけるイノベーションの探求—

日 期：2014 年 11 月 29 日（星期六）

會 場：東吳大學外雙溪校區第一教學研究大樓

主辦單位：東吳大學日本語文學系、台灣日語教育學會

協辦單位：東吳大學外國語文學院、公益財團法人日本交流協會

贊助單位：科技部、教育部、外交部、國際交流基金、大新出版集團、尚昂文化事業國際有限公司

時 間	議 程	
09:30 10:00	報 到	
開 幕 式(普仁堂)		
10:00 10:20	主 持 人：賴錦雀(東吳大學外國語文學院院長、台灣日語教育學會理事長)	
專 題 演 講 1(普仁堂)		
10:20 11:00	演 講 者：迫田久美子(日本大學共同利用機關法人人間文化研究機構國立國語研究所教授 日本語教育研究・資訊中心長) 講 題：コミュニケーションのための日本語教育研究— データからわかる学習者の運用ストラテジ — 主 持 人：賴錦雀(東吳大學外國語文學院院長、台灣日語教育學會理事長)	
專 題 演 講 2		專 題 演 講 3
11:15 11:55	場地:R0302 教室	場地:R0305 教室
	演 講 者：崔光準 (韓國日語日文學會會長、 新羅大學日語日文學系教授)	演 講 者：小埜裕二(上越教育大學語言系教育講座教授) 講 題：小川未明と地方創生
	講 題：21 世紀において日本語教育の発展方向 —2014 年韓国の状況を中心に— 主 持 人：蘇文郎(政治大學日本語文學系教授)	主 持 人：邱若山(靜宜大學日本語文學系副教授)
11:55 13:00	壁報論文發表 地點：R 棟一樓走廊	午餐時間(11：55～13：00) 地點：R0302、R0305 台灣日語教育學會會員大會 (12：00～13：00) 地點：R0312
13:00 13:10	休息時間	
專 題 演 講 4		專 題 演 講 5
13:10 13:50	場地:R0302 教室	場地:R0305 教室
	演 講 者：李京哲 (韓國日語教育學會副會長、 韓國東國大學教授)	演 講 者：吉田妙子(政治大學日本語文學系兼任教授) 講 題：文法現象に散見される日本人の意識構造
	講 題：分音表を活用した漢字音の研究方 主 持 人：蘇克保(東吳大學日本語文學系副教授 兼系主任)	主 持 人：落合由治(淡江大學日本語文學系教授)
13:50 14:00	茶敘時間	

論 文 發 表

14:00 15:30	A 會場 (R0302 教室)	B 會場 (R0305 教室)	C 會場 (R0311 教室)
	主持人：陳淑娟 (東吳大學日本語文學系教授)	主持人：賴振南 (輔仁大學日本語文學系教授兼 外語學院院長)	主持人：孫寅華 (淡江大學日本語文學系副教授)
	A1 邀請發表者： 磐村文乃 (交流協會日語教育專家) 題 目：台湾における日本語教育事情 —「2012 年度日本語教育機関 調査」をもとに—	B1 發表者：曾秋桂 (淡江大學教授) 題目：トポロジ—としての「故郷」の視点 から試みる日本原発文学 —水上勉の『故郷』を中心に— 講評人：黃翠娥(輔仁大學教授兼 外語學院副院長)	C1 發表者：王玉玲 (開南大學副教授) 題目：「大したコトハナイ」の意味・用 法について 講評人：林慧君(台灣大學教授)
	A2 邀請發表者：于乃明 (政治大學教授) 題 目：台湾日本語教育における国際交流	B2 發表者：邱若山 (靜宜大學副教授) 題目：台湾關係文学作品を翻訳授業の教材に する試み—宮脇俊三『台湾鉄路千公 里』を中心に— 講評人：林雪星(東吳大學副教授)	C2 發表者：葉懿萱 (東吳大學助理教授) 題目：仮定条件を表す「ト」、「バ」、 「タラ」、「ナラ」の教授法について —十字分類を応用した試み— 講評人：王淑琴(政治大學副教授)
15:30 15:45	A3 邀請發表者：陳艷紅 (中央警察大學教授) 題 目：「日本文化研究」教授法の 一考察	B3 發表者：廖秀娟 (元智大學副教授) 題 目：戦時下小説にみる<軍国美談>の借 用—真杉静枝「リオン・ハヨンの谿」 「ことづけ」を中心に— 講評人：吳佩珍(政治大學副教授)	C3 發表者：李國玲 (筑波大學博士生) 題 目：中国人日本語学習者の「改善要求」 における語用論的転移 講評人：陳美玲(東吳大學副教授)
	茶 敘 時 間		

論 文 發 表

15:45 16:45	A 會場 (R0302 教室)	B 會場 (R0305 教室)	C 會場 (R0311 教室)
	主持人： 林長河 (銘傳大學應用日語學系教授 兼系主任、應用日語所所長)	主持人：黃淑燕 (東海大學日本語言文化學系 副教授兼系主任)	主持人：堀越和男 (淡江大學日本語文學系副教授)
	A4 發表者：落合由治 (淡江大學教授) 題 目：日本語教育教材論のための効果的 な文法説明表現 —テキスト論から見た日本語品 詞論の再検討— 講評人：葉淑華 (國立高雄第一科技大學教授)	B4 發表者：林淑璋 (元智大學助理教授) 吳翠華 (元智大學副教授) 林佳燕 (元智大學助理教授) 王旭 (元智大學教授) 勝倉仁 (元智大學專任助理) 題 目：英語・日本語の複数外国語学習者に 対してのコミュニケーション・スト ラテジーの指導・応用・実践について 講評人：陳姿菁 (開南大學副教授)	C4 發表者：中澤一 亮 (元智大學助理教授) 題 目：日本語教師に必要な IT リテラシー 講評人：堀越和男(淡江大學副教授)
	A5 發表者：許均瑞 (銘傳大學副教授) 題 目：自己評価にみる「読解力」の形成 —ルーブリックに現れた学習者の 理解レベル— 講評人：黃英哲 (國立台中科技大學副教授兼應日系主任)	B5 發表者：陳明涓 (大同大學助理教授) 題目：会話教室における SNS 利用の効果 —ブレンド型授業の導入を目指して— 講評人：羅曉勤 (銘傳大學副教授)	C5 發表者：内田櫻 (東吳大學博士生) 題 目：Can-do を利用した教授 者への ビリーフ調査—教師へのインタ ビューを通して— 講評人：工藤節子 (東海大學助理教授)

閉 幕 式(普仁堂)

16:50 17:00	主 持 人：蘇克保(東吳大學日本語文學系副教授兼系主任)
----------------	------------------------------

東吳大學日本語文學系 台灣日語教育學會
2014 年度國際學術シンポジウム
—台灣日本語教育におけるイノベーションの探求—

壁報發表議程

2014 年 11 月 29 日(星期六)

壁報論文發表		
編號	時間：11:40～13:00	地點：R 棟一樓走廊
1	發表者：菅谷奈津恵(東北大學准教授) 題 目：造語動詞を用いたテ形活用実験—台湾人学習者と日本語母語話者を対象に—	
2	發表者：呂思盈(廣島大學博士課程) 題 目：促音語における日本語学習者の音韻的特徴—JSL 環境の台湾人を対象に—	
3	發表者：佐々木陽太(新民高級中學專任教師、靜宜大學碩士生) 題 目：台灣「高級職業學校」における日本語教育の研究—新民高中日本語学科を例として—	
4	發表者：黃瑞穎(東吳大學日本語文學系碩士班) 題 目：台湾人日本語学習者の自他動詞の習得についての一考察—LARP at SCU の作文コーパスからの事例研究—	
5	發表者：辻本祐子(東吳大學日本語文學系碩士班) 題 目：日本語イラスト教材に見られる「視点」の一考察—授受表現・受身文・使役文を対象に—	
6	發表者：佐伯真代(致理技術學院應用日語系專任講師) 題 目：日本語の諺に見られる「テ形節」—日本で作られた諺と漢文系諺の比較—	
7	發表者：玉岡賀津雄・黃郁蕾・齊藤信浩(名古屋大學大學院國際言語文化研究科教授・名古屋大學大學院國際言語文化研究科院生・九州大學留學生中心准教授) 題 目：アクセントの知覚・産出の能力は聴解を予測するか？	
8	發表者：早川杏子・魏志珍・玉岡賀津雄(名古屋大學大學院國際言語文化研究科助教・中華大學應用日本語學科助理教授・名古屋大學大學院國際言語文化研究科教授) 題 目：バイリンガルの意味的な短期記憶の聴解への影響	
9	發表者：李址遠(早稻田大學大学院日本語教育研究科博士後期課程) 題 目：日本語会話におけるスピーチレベル調整を捉えるための新たな枠組みの提案	
10	發表者：マルケス・ペドロ(早稲田大学日本語教育研究科博士課程) 題 目：アイデンティティとことばから見た今後の日本語教育	
11	發表者：趙麗雯(日本首都大学東京人文科学研究科大学院生、佳木斯大學外國語學院講師) 題 目：初級日本語教科書における「テイナイ」の提示の問題点—日本語母語話者の使用実態との比較を通して—	
12	發表者：陳祥(國立政治大學日本語文學系研究生) 題 目：反復形容詞「憎々しい」の意味用法についての一考察 —「憎たらしい」との対照比較—	
13	發表者：關振修(東吳大學日本語文學系碩士班) 題 目：日本語補助教材としてのマンガ作品の可能性—『こち亀』における語彙を中心に—	